

毒

有毒植物に要注意

山菜狩りなどで誤って有毒な野草を採取し、食べたことにより、**食中毒**が発生しています。
有毒植物による食中毒で、**死者も発生**しています。

食用の野草と確実に判断できない植物は
絶対に

**採らない！ 食べない！
売らない！ 人にあげない！**

- ⚠ 家庭菜園や畑などで、野菜と観賞植物を一緒に栽培するのはやめましょう。
- ⚠ 山菜に混じって有毒植物が生えていることがあります。山菜狩りなどをするときは、一本一本よく確認して採り、調理前にもう一度確認しましょう。

<食用と間違いやすい有毒植物の例>

スイセン



【中毒症状】

食後30分以内で、悪心、嘔吐、下痢、流涎（りゅうぜん）、発汗、頭痛、昏睡、低体温など。

【間違いやすい植物】

- (葉)
- ・ニラ、ノビル
- (球根)
- ・タマネギ

バイケイソウ



【中毒症状】

嘔吐、下痢、手足のしびれ、めまいなどの症状が現れ、死亡することもある。

【間違いやすい植物】

- ・オオバギボウシ(ウルイ)、ギョウジャニンニクなど

イヌサフラン



【中毒症状】

嘔吐、下痢、皮膚の知覚減退、呼吸困難。重症の場合は死亡することもある。

【間違いやすい植物】

- (葉)
- ・ギョウジャニンニク
- ・ギボウシ と類似。
- (球根)
- ・ジャガイモ
- ・タマネギ など

トリカブト



【中毒症状】

食後10～20分以内で、口唇、舌、手足のしびれ、嘔吐、腹痛、下痢、不整脈、血圧低下、けいれん、呼吸不全に至って死亡することもある。

【間違いやすい植物】

- ・ニリンソウ
- ・モミジガサ など

**野草を食べて体調が悪くなったら、すぐに医師の診察を！
見分けに迷ったら、食べないでください！**